

# 街に行く

第121回 竹芝桟橋 *Takeshibasanbashi*

## 初めてのぶらり旅

身近な場所でも訪れる事はなく、街としてもさほどの関心がありませんでした。

ただ何気なく「浜松町からデッキで繋がっている」と気づき、そのままフライと訪れた竹芝桟橋です。したがって今回は、何の下知識も持たない行き当たりばったりの「街に行く」となります。2010年11月からスタートして10年を超える本連載ですが、こんな企画は初めてです。

小生、芝浦界隈に居を構えておりますので、散歩がてら「旧芝離宮恩賜公園」は比較的頻繁に訪れます。なら今回はどうして桟橋方面に? “デッキ”に魅入られてしまったのです。これがまた立派なもので、にもかかわらず利用者のとても少ない事にも驚きました。デッキを進んだ向こうに大きな複合開発の全景がドーンと現れてきます。施設はレストランやカフェを併設したオフィス棟と住居棟とに分かれます。

オフィスフロアはさほど大きくありません。フロアごとにコンセプトがあり、それぞれ自然の要素を織り込んだ“優しい”雰囲気が漂います。すべてを見て回ったわけではありませんが、終始癒しを感じました。暖かな季節、ビールでも片手に散歩したらもうサイコーなのでしょうね。

一方、住居棟は、ゆりかもめ「竹芝」駅に直結。雨降りでも傘いらずでお台場や新橋に出られる便利さがあります。駅の向こう側に竹芝桟橋が拡がり、今も三宅島や八丈島といった伊豆諸島や小笠原諸島に運航する“海の玄関”です。コロナ騒ぎで疲れた身を離島での

んびり癒されたい衝動を抑え、目の前に広がるもう一つのプロジェクトを訪れることにしました。

そこには大きな「劇団四季」のホールが控え、ショッピングセンターを併設したオフィスが建っています。小生お気に入りのフランス食料品店を横目に通り過ぎた頃にお腹が空き、ハンバーガーショップへ駆け込みました。その店の品は新しいスタイルがウリで、ボリューム満点なのに体に優しい食材を使っているようです。最近お腹周りが気になる小生も何ら罪悪感なく頬張りました。

いつも何かのテーマをもって街を歩くのですが、今回のようなぶらり旅もまた色んな発見の連続です。決して大成功したプロジェクトではありませんが(デベロッパーさん申し訳ない)、規模的な丁度良さを感じます。最近の複合開発は大規模勝負をこれでもかと次から次へ繰り出しています。一つの街を登場させる野心作もありますが、小生は訪れたび正直少し疲れています。街は人を元気にさせる側面もあれ、癒しを提供するのも大きな役目です。こんなご時世ですからなおさらでしょう。三密を守



デッキに魅せられ優しい街へ、ふらりと歩いてリラックス

り外に出て街に癒されてみるのも好い気分転換になりますよ。遠出しなくても身近にあるのですから。

**南一弘**



1982年大学卒業後、三井不動産販売に入社。ローンスター・ジャパン・アクイジションズを経て、2001年エースト・ジャパン・エルエルシーを設立。同代表に就任。2005年4月MID都市開発(旧松下興産)の代表取締役に就任。2006年ジャパン・アセット・アドバイザーズを設立。同代表取締役に就任。